

施策を構成する事業評価

No.	46	担当課	水道課
-----	----	-----	-----

1. 施策名

基本目標	4	快適な環境で安心して暮らせるまち【防災・環境・社会資本整備】
政策名	6	上水道が安全に安定して供給されるまちづくり
施策名	1	安定した水資源の確保と総合的な水質管理体制の構築を図ります

2. 重点事業

事業名(中分類)	なし		予算事業番号 (予算事業名)									
事業指標	現状値 (H27(2015))	実績値									目標値 37年度	達成 状況(%)
		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度		
事業概要												
取組内容・結果等(D)												
課題・問題点等(C)												
今後の方向性(A)												

3. 基本事業

事業名(中分類)	大井川広域水道企業団事業		予算事業番号 (予算事業名)									
事業概要	大井川広域企業団からの受水											
取組内容・結果等(D)	大井川広域水道より適正に受水を行い、安定した水資源の確保ができた。											
課題・問題点等(C)	水道の大部分を大井川広域水道に頼っていることから、安定した受水を確保するため、大井川広域水道企業団へ働きかける必要がある。											
今後の方向性(A)	配水池の水位を適正に管理し、企業団への受水量の調整を図る。											

事業名(中分類)	自己水源の維持管理事業		予算事業番号 (予算事業名)									
事業概要	上水道施設機械設備等保守点検業務 上水道施設機械設備等更新 上水道施設機械設備等維持管理業務											
取組内容・結果等(D)	上水道施設の機械設備の保守点検や量水器の取換等を行い、適正に維持管理を行った。											
課題・問題点等(C)	保守点検結果により、定期的に機器を修繕する必要がある。											
今後の方向性(A)	安心・安全な水を市民に供給するために、保守点検により、設備の老朽化している機器等を発見し、適正に維持管理していく。											

事業管理シート(施策)

基本目標	4	快適な環境で安心して暮らせるまち【防災・環境・社会資本整備】
政策名	6	上水道が安全に安定して供給されるまちづくり
施策名	1	安定した水資源の確保と総合的な水質管理体制の構築を図ります

事業名(中分類)	水質検査計画に基づく水質検査	予算事業番号 (予算事業名)	
事業概要	水質検査業務委託 水質計器保守点検業務委託		
取組内容・結果等(D)	菊川市水質検査計画に基づき、適正に検査を実施した。 水質管理を適正に実施できるように、水質検査計器の保守点検業務を行った。		
課題・問題点等(C)	水質基準の改正がされた場合、対応が必要になる。水質検査を適正に実施するためには、水質検査計器の保守点検業務を行う必要がある。		
今後の方向性(A)	安心・安全な水を市民に供給するために、適正に水質検査及び水質計器の保守点検を実施する。		

施策を構成する事業評価

No.	46	担当課	水道課
-----	----	-----	-----

1. 施策名

基本目標	4	快適な環境で安心して暮らせるまち【防災・環境・社会資本整備】
政策名	6	上水道が安全に安定して供給されるまちづくり
施策名	2	管路の整備及び改良を進めます

2. 重点事業

事業名(中分類)	なし		予算事業番号 (予算事業名)									
事業指標	現状値 (H27(2015))	実績値									目標値 37年度	達成 状況(%)
		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度		
事業概要												
取組内容・結果等(D)												
課題・問題点等(C)												
今後の方向性(A)												

3. 基本事業

事業名(中分類)	配水管整備事業		予算事業番号 (予算事業名)									
事業概要	県道浜岡菊川線配水管拡張工事設計業務委託											
取組内容・結果等(D)	関係機関と協議し、県道浜岡菊川線配水管拡張工事の設計業務委託が完了した。											
課題・問題点等(C)	道路管理者等、関係機関と協議を密に行う必要がある。											
今後の方向性(A)	安全・安心な水道水を継続的に供給を行い、管路更新計画等に基づき、進めていく。											

事業名(中分類)	老朽管整備事業		予算事業番号 (予算事業名)									
事業概要	中部地区配水管第120号線布設工事 DIP-GXφ300 L=251.4m 中部地区第27号線配水管改良工事 HPEφ150 L=348.4m 市道南120号線配水管改良工事 HPEφ150 L=571.76m 市道河東線配水管改良工事 HPEφ150 L=578.51m 北部地区第13号線配水管布設工事他 漏水調査業務委託											
取組内容・結果等(D)	補助事業を活用し、管路の整備を施工したことにより、耐震化を図った。 漏水多発管路等の管路更新を行ったことにより、有収率の向上を図った。											
課題・問題点等(C)	経年管路を早期に整備し、耐震化率を向上させる必要がある。											
今後の方向性(A)	安全・安心な水道水を継続的に供給を行う。 補助事業等を活用しながら、耐震化計画に基づき、管路の耐震化を進めていく。											

事業管理シート(施策)

基本目標	4	快適な環境で安心して暮らせるまち【防災・環境・社会資本整備】
政策名	6	上水道が安全に安定して供給されるまちづくり
施策名	2	管路の整備及び改良を進めます

事業名(中分類)	水道一般改良事業	予算事業番号 (予算事業名)
事業概要	県発注工事に伴う水道管移設 市発注工事に伴う水道管移設 給水工事承認申請・審査等	
取組内容・結果等(D)	県・市の発注工事に伴う水道管移設工事を実施し、円滑に工事が進めることができた。	
課題・問題点等(C)	移設工事については、関係機関と移設の時期等の調整が必要である。	
今後の方向性(A)	県・市発注工事が計画通り、進捗ができるように、関係機関と密に協議を行い、移設工事を実施する。 適正に給水工事の承認及び審査を行い、指導していく。	

施策を構成する事業評価

No.	46	担当課	水道課
-----	----	-----	-----

1. 施策名

基本目標	4	快適な環境で安心して暮らせるまち【防災・環境・社会資本整備】
政策名	6	上水道が安全に安定して供給されるまちづくり
施策名	3	水道施設の管理及び整備を進めます

2. 重点事業

事業名(中分類)	なし		予算事業番号 (予算事業名)									
事業指標	現状値 (H27(2015))	実績値									目標値 37年度	達成 状況(%)
		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度		
事業概要												
取組内容・結果等(D)												
課題・問題点等(C)												
今後の方向性(A)												

3. 基本事業

事業名(中分類)	八王子配水場改良事業		予算事業番号 (予算事業名)									
事業概要	<p>場内整備工</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1号池耐震補強 炭素繊維シート補強 2,300㎡ 1式</li> <li>・2号池耐震補強 炭素繊維シート補強 2,700㎡ 1式</li> </ul> <p>場内配管工</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DIP-NS Φ150 L=3.7m 仕切弁 Φ150 1基</li> <li>・DIP-NS Φ250 L=1.7m 逆止弁 Φ400 1基</li> <li>・DIP-NS Φ350 L=0.8m 不断水仕切弁 Φ250 1基</li> <li>・DIP-NS Φ400 L=39.0m 不断水仕切弁 Φ350 2基</li> <li>・SUS304 350A L=6.5m 不断水連絡工 Φ250×250 1箇所</li> </ul> <p>配水池内面防食工</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1号池内面防食 2,300㎡ 1式</li> <li>・2号池内面防食 2,700㎡ 1式</li> </ul>											
取組内容・結果等(D)	工法の検討及び協議を行った。											
課題・問題点等(C)	八王子配水場の場内配管は、建設当時から40年が経過しており、経年管となるため、早期に施設の耐震化を図りたい。											
今後の方向性(A)	適正な補強工事を行うことにより、施設の耐震化を含め、施設の延命化を図る。											

事業名(中分類)	公文名浄水場改良事業		予算事業番号 (予算事業名)									
事業概要	送水ポンプ等交換修繕											
取組内容・結果等(D)	修繕を行ったことにより、浄水場が安心・安全な稼働ができた。											
課題・問題点等(C)	施設の老朽化により、ポンプ等を定期的に交換修繕していく必要がある。											
今後の方向性(A)	適正な修繕を行うことにより、施設の延命化を図ると共に安心・安全な稼働を実施する。											

事業管理シート(施策)

基本目標	4	快適な環境で安心して暮らせるまち【防災・環境・社会資本整備】
政策名	6	上水道が安全に安定して供給されるまちづくり
施策名	3	水道施設の管理及び整備を進めます

事業名(中分類)	加圧ポンプ場整備事業	予算事業番号 (予算事業名)	
事業概要	パネルタンク築造 1式 ポンプ室 1基 電気・計装 1式		
取組内容・結果等(D)	倉沢加圧ポンプ場を築造した。 新設ポンプ場と既設ポンプ場の切り替え作業を行った。		
課題・問題点等(C)	現在、新設ポンプ場が稼働しているが、安定した稼働が継続できるように、注視する必要がある。		
今後の方向性(A)	上倉沢配水区へ安心・安全な水を供給する。		

施策を構成する事業評価

No.	46	担当課	水道課
-----	----	-----	-----

1. 施策名

基本目標	4	快適な環境で安心して暮らせるまち【防災・環境・社会資本整備】
政策名	6	上水道が安全に安定して供給されるまちづくり
施策名	4	安定財源の確保を図り、健全な事業経営を継続します

2. 重点事業

事業名(中分類)	なし		予算事業番号 (予算事業名)									
事業指標	現状値 (H27(2015))	実績値									目標値 37年度	達成 状況(%)
		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度		
事業概要												
取組内容・結果等(D)												
課題・問題点等(C)												
今後の方向性(A)												

3. 基本事業

事業名(中分類)	経営戦略策定事業		予算事業番号 (予算事業名)									
事業概要	<p>○基本的な考え方 将来にわたり水道事業を安定的に継続するため、「経営戦略」策定し、これに基づく計画的な経営が必要である。(計画期間は10年以上を基本とする。)</p> <p>○主な内容 地域の現用と将来見通しを踏まえること。「投資試算」「財源試算」等で構成される「投資・財源計画(収支計画)」を作成すること。収支計画が均衡するよう、ダウンサイジング、効率化、事業の広域化等の財源面の見直し。組織、人材、定員等についての効率化の取組。</p>											
取組内容・結果等(D)	平成31年3月に経営戦略を策定した。											
課題・問題点等(C)	今後消費税増税の影響や少子高齢化の進行により給水収益の落ち込みが予想される。											
今後の方向性(A)	策定した経営戦略に基づき、引き続き安定財源の確保や経費節減に努め、健全な事業経営に努める。											

事業名(中分類)	水道料金の収納率の向上		予算事業番号 (予算事業名)									
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月例報告会 委託業者と月1回報告会を開催。水道料金収納・未収金などの状況を把握し、指導・助言を実施している。</li> <li>・水道料金未納による給水停止 定期的な給水停止を実施し、水道料金未収金を発生させないようにしている。</li> <li>・水道料金納付の利便性の確保 コンビニエンス収納を平成27年度から実施。</li> </ul>											
取組内容・結果等(D)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月例報告会 委託業者と月1回報告会を開催し。水道料金収納・未収金などの状況を把握し、指導・助言を実施した。</li> <li>・水道料金未納による給水停止 定期的な給水停止を実施した。</li> <li>・水道料金納付の利便性の確保 コンビニエンス収納を平成27年度から実施している。</li> </ul>											
課題・問題点等(C)	これまで、高い収納率を継続しているが、更なる収納率の向上を図っていくには難しい課題である。コンビニエンス収納の実施より5年目を迎え、利用者への利便性は大きく向上しているが更なる利便性の向上のためのクレジット決済やスマートフォン決済など費用対効果を含め検討が必要。											
今後の方向性(A)	引き続き、月例報告会、未納者への給水停止、利用者への利便性を確保していく。											